



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 東 大

上場会社名 日立化成工業株式会社

コード番号 4217 URL <http://www.hitachi-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 田中 一行

問合せ先責任者 (役職名) 執行役 コーポレートコミュニケーション センタ長 (氏名) 丸山 寿 TEL 03-5381-2370

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	118,145	△5.9	9,256	△27.9	9,893	△29.1	5,437	△31.9
23年3月期第1四半期	125,517	25.0	12,846	128.8	13,946	128.8	7,984	83.1

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 4,313百万円 (1.7%) 23年3月期第1四半期 4,239百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	26.11	—
23年3月期第1四半期	38.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	430,497	290,677	63.9
23年3月期	432,184	290,311	63.6

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 275,283百万円 23年3月期 274,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	246,000	△2.6	16,000	△35.9	16,000	△37.5	9,000	△41.6	43.22
通期	510,000	2.5	40,000	△8.0	39,500	△12.3	23,000	21.4	110.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 日立化成(中国)投資有限公司、日立化成工業(南通)化工有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	208,364,913 株	23年3月期	208,364,913 株
24年3月期1Q	114,132 株	23年3月期	113,682 株
24年3月期1Q	208,251,019 株	23年3月期1Q	208,254,344 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(四半期連結損益計算書)	P. 6
(四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2011年4月1日から同年6月30日までの連結業績につきましては、パソコンや液晶テレビ等の需要の鈍化に加えて、震災後の自動車メーカーの減産の影響を受け、売上高は1,181億45百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は92億56百万円（前年同期比27.9%減）、経常利益は98億93百万円（前年同期比29.1%減）、四半期純利益は54億37百万円（前年同期比31.9%減）と前年同期実績を下回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです（各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載）。

機能材料セグメント

当セグメントの売上高は前年同期実績の0.1%減に当たる657億10百万円となりました。

① 電子材料

半導体用エポキシ封止材は、パソコンの需要減等により、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料は、競争激化の影響等により、前年同期実績を下回りました。

半導体回路平坦化用研磨材料は、半導体のデザインルールの微細化に対応した製品の売上が増加し、前年同期実績を上回りました。

電気絶縁用ワニスは、自動車向けの需要が減少したため、前年同期実績を下回りました。

② 無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、環境対応自動車向けの売上増により、前年同期実績を上回りました。

カーボン製品は、福島第一原子力発電所の事故により設定された警戒区域内に所在する電刷子の製造拠点が操業を停止したことから、前年同期実績を大幅に下回りました。

セラミックスは、半導体製造装置向けの需要増により、前年同期実績を上回りました。

③ 樹脂材料

塗料用樹脂は、建材向けの売上が伸長したものの、自動車向けの需要が減少したため、前年同期実績並みとなりました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用の需要減により、前年同期実績を下回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、液晶テレビやパソコンの需要減により、前年同期実績を下回りました。

非接触式ICカード・タグは、書類管理用に採用が拡大したものの、公共分野での需要が減少したため、前年同期実績並みとなりました。

④ 配線板材料

銅張積層板は、一部顧客の在庫積み増し等による売上増に伴い、前年同期実績を上回りました。

感光性フィルムは、スマートフォンやタブレットPC向けの需要が増加しましたが、為替の影響を受け、前年同期実績を下回りました。

先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上高は前年同期実績の12.2%減に当たる524億35百万円となりました。

① 自動車部品

内・外装成形品、粉末冶金製品は、震災による自動車メーカーの生産停止や稼働率低下の影響を受け、前年同期実績を下回りました。

摩擦材は、震災による自動車メーカーの減産の影響に加え、一部の製造拠点が福島第一原子力発電所の事故により設定された警戒区域内にあり、操業を停止したことから、前年同期実績を大幅に下回りました。

②電子部品

配線板は、携帯電話向けの売上が減少したほか、自動車向けの需要減により、前年同期実績を下回りました。

③その他

電池は、アイドリングストップ車等の環境対応自動車向けに新車用の売上が増加したことに加え、補修用の採用が拡大し、前年同期実績を上回りました。

コンデンサは、産業用及び民生用のインバーター向けに売上が伸長し、前年同期実績を上回りました。

診断薬・装置は、アレルギー診断薬が堅調に推移したものの、医療機器部品の製造・販売を行う連結子会社の全株式を売却し、事業を譲渡したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から16億87百万円減少し4,304億97百万円となりました。主に受取手形及び売掛金が減少し、流動資産が6億10百万円減少したことによるものです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から20億53百万円減少し1,398億20百万円となりました。主に法人税等の支払により未払法人税等が減少し、流動負債が18億3百万円減少したことによるものです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末から3億66百万円増加し2,906億77百万円となりました。その他の包括利益累計額が13億32百万円減少する一方、主に利益剰余金が増加し、株主資本が16億60百万円増加したことによるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

2011年6月8日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,984	46,771
受取手形及び売掛金	106,939	106,187
有価証券	5,691	3,692
製品	16,782	21,016
仕掛品	9,651	11,200
原材料	12,150	14,336
関係会社預け金	56,911	46,471
その他	24,601	22,188
貸倒引当金	△2,559	△2,321
流動資産合計	270,150	269,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	39,979	39,598
機械装置及び運搬具（純額）	48,961	47,863
土地	18,173	18,328
その他（純額）	13,400	14,639
有形固定資産合計	120,513	120,428
無形固定資産	6,559	6,179
投資その他の資産		
投資有価証券	17,275	17,255
その他	18,501	17,866
貸倒引当金	△814	△771
投資その他の資産合計	34,962	34,350
固定資産合計	162,034	160,957
資産合計	432,184	430,497

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,741	56,692
短期借入金	12,895	12,785
未払法人税等	6,525	3,976
災害損失引当金	2,461	1,478
その他	34,021	31,909
流動負債合計	108,643	106,840
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	4,031	3,924
退職給付引当金	16,044	16,050
役員退職慰労引当金	1,339	1,241
その他	1,816	1,765
固定負債合計	33,230	32,980
負債合計	141,873	139,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	36,113	36,113
利益剰余金	239,422	241,083
自己株式	△188	△189
株主資本合計	290,801	292,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,553	1,605
繰延ヘッジ損益	△41	138
為替換算調整勘定	△17,358	△18,921
その他の包括利益累計額合計	△15,846	△17,178
少数株主持分	15,356	15,394
純資産合計	290,311	290,677
負債純資産合計	432,184	430,497

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
売上高	125,517	118,145
売上原価	92,344	89,275
売上総利益	33,173	28,870
販売費及び一般管理費	20,327	19,614
営業利益	12,846	9,256
営業外収益		
受取利息	59	67
受取配当金	136	164
受取ロイヤリティー	608	595
負ののれん償却額	162	—
持分法による投資利益	494	331
その他	770	513
営業外収益合計	2,229	1,670
営業外費用		
支払利息	144	178
固定資産処分損	128	183
為替差損	285	297
その他	572	375
営業外費用合計	1,129	1,033
経常利益	13,946	9,893
特別利益		
固定資産売却益	—	661
特別利益合計	—	661
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	620	—
災害による損失	—	423
特別損失合計	620	423
税金等調整前四半期純利益	13,326	10,131
法人税等	4,907	4,444
少数株主損益調整前四半期純利益	8,419	5,687
少数株主利益	435	250
四半期純利益	7,984	5,437

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,419	5,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△708	72
繰延ヘッジ損益	△137	278
為替換算調整勘定	△3,196	△1,684
持分法適用会社に対する持分相当額	△139	△40
その他の包括利益合計	△4,180	△1,374
四半期包括利益	4,239	4,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,091	4,105
少数株主に係る四半期包括利益	148	208

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2010年4月1日 至 2010年6月30日）

(単位：百万円)

科 目	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売 上 高					
(1) 外 部 顧 客 へ の 売 上 高	65,797	59,720	125,517	—	125,517
(2) セ グ メ ン ト 間 の 内 部 売 上 高 又 は 振 替 高	1,957	125	2,082	(2,082)	—
計	67,754	59,845	127,599	(2,082)	125,517
セ グ メ ン ト 利 益	9,626	3,223	12,849	(3)	12,846

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2011年4月1日 至 2011年6月30日）

(単位：百万円)

科 目	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売 上 高					
(1) 外 部 顧 客 へ の 売 上 高	65,710	52,435	118,145	—	118,145
(2) セ グ メ ン ト 間 の 内 部 売 上 高 又 は 振 替 高	2,271	88	2,359	(2,359)	—
計	67,981	52,523	120,504	(2,359)	118,145
セ グ メ ン ト 利 益	8,818	455	9,273	(17)	9,256

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし